

平成22年 2月18日

正 会 員 各 位
写) 各地区事業所

(社) 日本添乗サービス協会
理事・事務局長 番 場 実

平成22年4月以降実施「旅程管理研修」カリキュラム変更及び研修取扱いの変更について（平成22年度旅程管理研修スケジュール含む）

平素は当協会事業に多大なるご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

TCSAでは、平成22年4月以降に実施する旅程管理研修について、会員各社及び受講者の利便増進を図ることを目的に、従来4日間で実施していた「総合旅程管理研修」を3日間に短縮して実施することといたしました。

これに伴い受講料、教本及び研修取扱も変更することといたしました。

つきましては、平成22年度旅程管理研修スケジュールも含め、別紙の通り詳細をお知らせいたしますので、ご確認の上、関係箇所への周知及び受講予定者への案内方よろしくお願い申し上げます。

旅程管理研修カリキュラム及び研修取扱の変更について

1. 旅程管理研修カリキュラムの変更

4日間で実施していた「総合旅程管理研修」を3日間に短縮して実施します。
 なお、「国内旅程管理研修」は従来通り2日間で実施します。
 カリキュラムの詳細は「別紙1」をご参照下さい。

2. 受講料の改訂

カリキュラム及び教本を変更したことにより、受講料を改訂いたしました。
 国内旅程管理研修の受講料は変更ありません。
 受講料の詳細は「別紙2」をご参照下さい。

3. 平成22年度旅程管理研修日程について

「国内旅程管理研修」は2日間（現行通り）、「総合旅程管理研修」は3日間（変更）
 で実施（総合旅程管理研修3日間のうち、1日目と2日目は「国内」と同カリキュ
 ラム）
 各社の募集実態に対応できるよう、年間の研修日程ではなく3ヶ月ごとに発表するこ
 ととしました（7～9月実施分は4月、10～12月実施分は7月、1～3月実施分
 は10月に発表予定）
 日程の詳細は「別紙3」をご参照下さい。

4. 教本の変更

会員各社内で実施する「基礎相当研修」等で使用する「添乗員の基礎教本」（オレンジ
 色の教本）と旅程管理研修で使用している実務教本（国内、海外）の内容を改訂し、
 合冊することとしました。
 また、英語教本については講義時間が短くなることから、教本はオプションで販売（購
 入しない場合は、研修当日に教本の貸出しもしくは別プリントで対応します）するこ
 ととします。

現 行		変 更	
使用研修	教 本 名	教 本 名	使用研修
基礎・旅程管理 （国内、総合）	添乗員の基礎教本	旅程管理研修教本 —添乗業務の基礎・国内添乗実務・ 海外添乗実務—	基礎・旅程管理 （国内、総合）
旅程管理（国内、 総合）	国内添乗業務		
旅程管理（総合）	海外添乗業務		
旅程管理（国内、 総合）	旅行業法令と約款	現行に同じ	旅程管理（国内、 総合）
旅程管理（総合）	添乗英語教本	添乗英語教本（オプション販売） ※購入しない方は当日教本貸出もし くは別プリントで対応します	旅程管理（総合）
旅程管理（総合）	英会話CD（オプション販売）	現行に同じ	旅程管理（総合）

※平成22年4月実施の研修より全て上記変更の教本での対応となります（従来教本での
 対応はいたしません）

※新教本（旅程管理研修教本－添乗業務の基礎・国内添乗実務・海外添乗実務－）は、社内で行う基礎相当研修と共通の教本となりますが、基礎相当研修と旅程管理研修の内容が重複しないよう、基礎相当研修用のレッスンプランを別途お送りさせていただきます。
※新教本の配本は、3月1日から行います。

5. 基礎相当研修の実施について

平成22年度の基礎相当研修の実施について、原則TCSA会員は自動的に基礎相当研修機関として認定いたしますが、別紙5「基礎相当研修実施基準」に基づいて実施してください。

なお、上記4の通り、基礎相当研修で実施する教本も変更となるため、基礎相当研修担当講師用（既に当協会に講師として登録している方）の新教本については、3月5日（金）までにお申しいただいた分に限り、特別価格（1,500円【定価2,500円】）で販売いたします。

購入につきましては、別紙4にて行ってください（お支払いについては後日請求書をお送りします）。

また、3月5日以降及び新たに講師としてTCSAへ登録する方については既に送付している発注書でご対応下さい。

6. その他

- ①旅程管理研修受講申込時は従来通りTCSA Webサイト (<http://www.tcsa.or.jp/>) から行ってください。
- ②Webサイトからの申し込み開始時期については別途ご連絡いたします。
- ③従来のカリキュラムで再受講となり、再受講が4月以降となる場合は新カリキュラムでの受講となります（「法令約款」、「語学」科目以外の再受講の場合は新教本を別途購入する必要があります）
- ④今回の改訂は全て平成22年4月実施研修より適用となります。

別紙 1

旅程管理研修カリキュラムについて

(社) 日本添乗サービス協会

(現行カリキュラム)

日	第1日目		第2日目	第3日目	第4日目	
	午前	午後			午前	午後
科目	法令約款	国内実務		海外実務		語学
研修時間	9:00~12:45	13:30~18:30	9:00~18:30	9:00~17:00	9:00~12:30	13:15~17:00

- ・「法令約款」の修了テストは第1日目の12:15~12:45（講義時間は9:00~12:00）で実施。
- ・「国内実務」の修了テストは第2日目の18:00~18:30（第1日目午後はテスト無しのため全て講義時間、第2日目の講義時間は9:00~17:45）で実施。
- ・「海外実務」の修了テストは第4日目の12:00~12:30（第3日目はテスト無しのため全て講義時間、第4日目午前の講義時間は9:00~11:45）で実施。
- ・「語学」の修了テストは第4日目午後の16:30~17:00（講義時間は13:15~16:15）で実施。



(総合3日間実施カリキュラム案) ※平成22年4月以降に実施する旅程管理研修より適用

日	第1日目		第2日目	第3日目
	午前	午後		
科目	法令約款	国内実務		海外実務・語学
研修時間	9:00~12:45	13:30~18:30	9:00~18:30	9:00~18:30

- ・「法令約款」の修了テストは第1日目の12:15~12:45（講義時間は9:00~12:00）で実施。
- ・「国内実務」の修了テストは第2日目の18:00~18:30（第1日目午後はテスト無しのため全て講義時間、第2日目の講義時間は9:00~17:45）で実施。
- ・「海外実務、語学」の修了テストは第3日目の18:00~18:30で実施。
- ・新カリキュラムでは、「海外実務」と「語学」を1科目として実施します。旧カリキュラムで「海外実務」もしくは「語学」科目を再受講になった場合は、新カリキュラムの「海外実務・語学」科目（第3日目）を全て受講していただきます。

平成 2 2 年度 研修関係料金一覧

(社) 日本添乗サービス協会

研修種別	受講種別	受講料（1名当たりの受講料）		備 考
		会員料金	非会員料金	
基礎研修	eラーニング受講	1ID(1ヶ月) 1,500円	9,500円 (1ヶ月有効)	非会員料金は教本代込
		1ID(1年間) 12,600円		
基礎相当	基礎相当研修教本代	2,500円	/	教本は旅程管理研修でも使用
総合研修 (英語・中国語 共通)	新規受講	16,000円	36,000円	英語もしくは中国語 教本無の料金
		18,400円	38,400円	英語もしくは中国語 教本有の料金
	国内から総合	6,000円	20,000円	英語もしくは中国語 教本無の料金
		8,400円	22,400円	英語もしくは中国語 教本有の料金
	科目再受講料	5,000円	7,000円	1科目分の受講料
	英語オプション教材 (CD)	2,500円	2,500円	希望者のみに販売 (英語のみ)
国内研修	新規受講	10,500円	26,000円	教本代込
	科目再受講	5,000円	7,000円	1科目分の受講料
研鑽研修	添乗員ブラッシュアップ研修	1,500円 (TCSA 共済会会員 は年1回のみ 500 円)	3,000円	受講料のみ

※上記料金はすべて消費税込

注)「会員料金」は、TCSA 正会員もしくは特別賛助会員（6口会員）に適用し、それ以外の方が「非会員料金」での受講となります。

※「科目再受講」について、平成22年4月以降に実施する旅程管理研修では、「海外実務」科目と「語学」科目を合わせて1科目として扱います。

平成22年2月15日

2010年度 旅程管理研修実施スケジュール（4月～6月）

（社）日本添乗サービス協会

スケジュール表の見方・・・コースが「国内・総合研修」となっている箇所は、「国内研修」・「総合研修」合同で実施するため、いずれの研修でも申込が可能です。「国内研修」となっている箇所は国内研修のみ申込が可能です。2010年4月度開催分より「総合研修」コースは3日間（国内免除受講は3日目の1日のみ）になります。

札幌会場

月度	研修コース	実施日程	申込締切日
4月度	国内研修	4月 20日(火)・21日(水)	4月 9日(金)
5月度	国内研修	5月 18日(火)・19日(水)	5月 7日(金)
6月度	国内研修	6月 8日(火)・9日(水)	5月 28日(金)

仙台会場

4月度	国内研修	4月 6日(火)・7日(水)	3月 26日(金)
-----	------	----------------	-----------

東京会場

4月度	国内研修	4月 1日(木)・2日(金)	3月 22日(月)
	国内・総合研修	4月 14日(水)～16日(金)	4月 5日(月)
5月度	国内・総合研修	5月 11日(火)～13日(木)	4月 30日(金)
	国内研修	5月 27日(木)・28日(金)	5月 17日(月)
6月度	国内研修	6月 8日(火)・9日(水)	5月 28日(金)
	国内・総合研修★	6月 22日(火)～24日(木)	6月 11日(金)

静岡会場

6月度	国内・総合研修	6月 5日(土)～7日(月)	5月 26日(水)
-----	---------	----------------	-----------

名古屋会場

月度	研修コース	実施日程	申込締切日
4月度	国内研修	4月 13日(火)・14日(水)	4月2日(金)

大阪会場

4月度	国内・総合研修	4月 6日(火)～8日(木)	3月 26日(金)
5月度	国内研修	5月 18日(火)・19日(水)	5月 10日(月)
6月度	国内研修	6月 15日(火)・16日(水)	6月 4日(金)

広島会場

8月度	国内・総合研修	8月 17日(火)～19日(木)	8月 6日(金)
-----	---------	------------------	----------

福岡会場

4月度	国内研修	4月 6日(火)・7日(水)	3月 26日(金)
5月度	国内研修	5月 25日(火)・26日(水)	5月 14日(金)

鹿児島会場

8月度	国内・総合研修	8月 17日(火)～19日(木)	8月 6日(金)
-----	---------	------------------	----------

那覇会場

4月度	国内研修	4月 6日(火)・7日(水)	3月 26日(金)
-----	------	----------------	-----------

※7月～9月度以降の研修日程については4月以降のご案内になります。

※6月東京会場・7月大阪会場（★印箇所）で実施する総合研修は、語学を「英語」のほか「中国語」の選択も可能です。

ただし、ある一定の定員に満たさない場合は、「中国語」から「英語」に受講変更をいただく場合もあります。

※上記日程以外でも、各実施地区（もしくは一社あたり）で新規受講申込予定者が10名（国内、総合別）以上

いる場合は研修を追加設定いたしますので研修開始日の1ヶ月前までにお問合せ下さい。

※「国内研修」および「総合研修」の1開催あたりのお申込みが5名未満の場合、研修を開催しない場合があります。

※催行が確定したもので残席がある場合には、申込締切日以降でも受付が可能ですので、事務局までお問い合わせ下さい。

「基礎相当研修」担当講師用 T C S A 基礎教本発注書

(新教本特別価格発注用)

(社) 日本添乗サービス協会 御中

会社名：

事業所名：

担当者名：

既に T C S A へ登録している、社内で行う「基礎相当研修」担当講師のうち、下記の者について新教本を購入したく、下記の通り発注いたします。

	氏 名	添乗日数	講師歴
1			
2			
3			
4			
5			
合計金額 @1,500× 名=			円

※ T C S A 基礎教本代金：1部1,500円

※本発注書の有効期限は平成22年3月5日(金)までとします。

※上記期間以降及び新たに講師登録をされる場合は既にお送りしている発注書で行ってください。

(請求書及び教本送付先) ※請求書は月末締め翌月初旬の発送となります。

住 所	〒
電話番号	

平成 22 年度基礎相当研修機関について（案内）

（社）日本添乗サービス協会

首題について下記の通りご案内いたしますので、内容をよくご確認の上、実施いただくようお願い申し上げます。

記

1. 平成 22 年度基礎相当研修機関認定について

原則、TCSA 正会員会社については、全社基礎相当研修機関に自動的に認定することとします。

但し、下記事項について必ずご留意いただくこととなりますのでご注意ください。

2. 平成 22 年度基礎相当研修機関実施基準について

項 目	実 施 基 準
講 師	①社内講師は協会への登録制とする。 ②登録に当たっては講師用教本を協会に発注し、協会が作成した「講師研修DVD」（全社に送付済み）を視聴した上で講義を担当すること。
会 場	研修にふさわしい会場を確保できること。 ※「TCSA基礎研修eラーニング講座」での対応も可。
教 本	TCSA 作成の教本を必ず使用（受講者一人に一冊）すること。
カリキュラム	TCSA 基礎研修のカリキュラム（別紙参照）が盛り込まれていること。
資格の喪失	上記基準に対し、条件を満たさなくなった場合または、基準を遵守しなかった場合は、基礎相当研修機関に認定された後でも基礎相当研修機関の資格を失う。

以 上

基礎研修カリキュラム

[第1日目]

単元1 派遣添乗員という職業

- (1) 添乗員の仕事はどのようなものか
- (2) 派遣添乗員として仕事をするには
- (3) 派遣添乗員の労働の特殊性と生活設計
- (4) T C S A ー派遣添乗員のための組織ー

単元2 旅行市場の動向と添乗員同行旅行

- (1) 生活の中の旅行
- (2) 旅行市場の動向
- (3) 添乗員同行旅行とその将来

単元3 添乗サービスの基本

- (1) 添乗業務の進め方と基本的心得
- (2) 添乗員に期待される能力
- (3) 顧客満足と添乗員
- (4) 添乗員のお客様に対する接遇の基本

単元4 添乗員の仕事の役割と仕組み

- (1) 旅行会社の業務と旅行商品
- (2) 添乗員の派遣
- (3) 募集型企画旅行における添乗業務
- (4) 手配旅行における添乗業務

[第2日目]

単元5 国内添乗業務の流れ

- (1) ツアー開始前
 - ①事前の準備
 - ②打合せ
 - ③確認業務
 - ④座席割りと部屋割り
- (2) バス利用の添乗
- (3) 航空機利用の添乗
- (4) 列車利用の添乗

[第3日目]

单元6 海外添乗業務の流れ

- (1) ツアー開始前
- (2) 出発—チェックインから搭乗までの流れ—
- (3) 到着—飛行機降機から到着までの流れ—
- (4) トランスファー（移動）—空港からホテルへ—
- (5) ホテル
- (6) 観光
- (7) 自由行動
- (8) ショッピング
- (9) 食事
- (10) いろいろな乗り物の旅
- (11) 帰国
- (12) 精算・報告
- (13) 海外旅行保険